広報わたらい

第六号
昭和33年
3月

発行所　三重県度会郡度会村役場
TEL内城田1・14番
発行人　度会村長　大野真資
編集責任者　山中清久
印刷所　西山印刷工芸社
津市八町東三丁目

度会村人口の動き

昭和33年1・2月分
（2月28日現在）

人口	一〇、一三九
世帯	一、八二六
出入	三三
転出	三八
転生	三五
死亡	一九
離婚	三九
結婚	一

ごくろうさまでした

納税は国の栄え

31年度優良十八区を表彰

昭和三十一年度優良納税区の表彰式は、一月二十三日午前十一時から内城田中学校で大野村長、掛橋村議長をはじめ各区長が集って行われた。先ず村長から村の事業概要の報告と、より一層納税協力を依頼する旨の挨拶があり、表彰区に対し表彰状と記念品が贈られ、被表彰区代表、五ケ町区長、中川良三氏の答辞があって正午終った。

表彰された区は、納税率九五％以上の十八区であるが、平均納税率八八・八％という好成績である。

（表彰区）
大久保・坂井・五ケ町・葛原・栗原・田間・日向・田口・立花・中之郷・注連指・立岡・鏡川・長原・麻加江・大野木・川口・・上久具……以上十八区

（写真は納税表彰式で記念品をうける五ケ所区長中川良三氏）

児童災害補償委員会

委員に十三氏を委嘱

村では、昨年十月十六日「度会村児童生徒らの学校の管理下における災害補償に関する規程」を公付したが、この程この事項について調査審議する度会村児童生徒災害補償委員会の委員に次の諸氏を村長は委嘱し災害補償の適正を期する態勢を整えた。

この規程によると、本村の児童生徒らが、学校の管理下にあるとき災害を受けた場合、前記委員会にはかってから見舞金などが贈られる。

①学校の管理下とは次のような場合をいう。

○学校へ登校し、または学校から自宅へ下校する場合

○学校が指定した通学道路上

○学校の授業開始前または授業終了後における在校中（その在校につき校長が一般的に承認している場合に限る）

○学校の授業中（休憩時間中も含む）

○学校の教育計画に基く校外における諸行事中

○教育委員会その他の教育機関または教育団体が行う教育的行事に参加中（その参加につき校長が承認した場合に限る）

②「災害」とは次のような場合をいう。

○負傷

○疾病（学校の管理下において生起した疾病の応急処置）

○癒疾（学校の管理下においてこうむった災害によりて生起した疾病の応急処置）

○死亡（学校の管理下においてこうむった災害により、死亡した場合および六ケ月以上、行方不明とならず死亡とみなされたもの）

委員の職氏名
村長・大野真資　議長・掛橋善三郎　副議長・福井徳松　議会総務委員長・田畑仁平　教育長・中森見太郎　（一）小校長・西岡保　（小）小校長・中尾正雄　（内）中校長・中野弘次　（中）中校長・東出文次郎　（一）中PTA会長・奥田久作　（小）小PTA会長・橋本増雄　（内）小PTA会長・吉田一二良　（中）小・中PTA会長・森本喜一

中川小学校舎落成近し

新学期から新校舎で授業

中川小学校新築工事の上棟式は、一月二十二日午前十一時から現場に大野村長、掛橋議長をはじめ各関係者および学区民多数が集って盛大に行われた。その日はよく晴れわたり、木の香のにおう棟上にひるがえる五色の旗が古式そのもので印象的であった。棟上式は、村長のつり上げ棟梁の言上があり、大工の親方の歌など厳粛な中にも晴れやかに進められ、最後に棟上から四方に祝いのもち投げが行われ正午頃目出たく式を終った。……この工事は予定より少しおくれているが、現在九分どおり完成し新学期から桜の花の吹き入る新しい校舎で授業が始められる。

なお、上棟式用のもち米と現金の寄附を次のとおり学区の各戸からいただいた。御芳志に対し御礼申上げる。

記

立長	坂井	一斗五合
	麻加江	一五〇
注連指	田口	二一三
計	花原	九斗一合
		七五三〇
		一斗三合
		四七〇円

（写真は中川小学校上棟式）

昭和31年度村税保険料徴収実績表

（昭和32年5月31日現在）

部落名	村税 収入額	村税 未収額	保険料 収入額	保険料 未収額	収入歩合 %
大久保	207,560	0	74,790	0	100.0
坂井	175,910	0	55,660	0	100.0
五ケ町	95,640	0	31,450	0	100.0
葛原	359,480	560	112,870	0	99.9
栗原	253,610	400	81,960	0	99.9
田間	103,960	850	33,230	0	99.4
日向	221,640	3,010	75,230	720	98.8
田口	359,610	5,390	92,720	660	98.7
立花	259,620	4,040	85,510	750	98.6
中之郷	202,800	3,350	73,200	830	98.5
注連指	336,010	8,310	116,000	1,990	97.8
立岡	146,640	3,280	57,160	2,390	97.3
鏡川	152,470	5,770	42,290	0	97.1
長原	361,870	13,520	128,090	2,590	96.8
麻加江	304,810	15,750	103,030	1,370	96.0
大野木	640,040	33,620	214,950	5,090	95.7
川口	247,370	10,690	83,930	5,150	95.4
大具	269,970	15,720	92,490	2,070	95.3
上石	103,400	3,270	35,070	4,750	94.5
火打川	222,390	13,170	74,400	4,280	94.4
小津	137,706	9,814	43,660	2,610	93.6
当広	79,350	7,190	30,890	1,740	92.5
茶屋	216,740	20,570	77,990	4,290	92.2
下久	398,990	37,140	142,230	10,240	92.0
牧戸	151,130	13,540	60,190	6,620	91.3
駒ケ野	323,540	57,020	102,470	15,080	85.5
平生	493,390	124,130	178,520	43,700	80.0
南中	132,740	50,720	48,946	11,310	74.5
小萩	165,250	87,900	85,820	0	74.1
脇出	414,379	175,341	173,730	37,480	73.4
棚橋	299,130	139,610	93,280	39,610	68.6
井野上	38,530	31,940	28,210	6,620	63.4
和上	79,870	79,930	51,270	920	61.9
川場	39,010	168,060	64,070	7,900	36.9
市柳					
計	7,994,555	1,143,605	2,845,306	220,760	88.8

国東林道災害復旧工事

三月七日完成

国東林道災害復旧工事（一つ目）は、坂井地内）は、工費八万五百円で長原、世古猪吉氏に落札、二月十五日から着工されたが、このほど完成し三月七日、現地で竣工式を行った。

なお村から坂井区に対しこの工事に要した転石採取のため出役した助成費として参万円が交付された。

小川分館竣工

公民館次さ々々建つ

小川区は、区の集会所にしていた寺を昭和二十八年に焼失してから、他に適当な施設がなかったため、集会や催しのあるたびに不便をしのんできた。

しかし、昭和三十一年村の公民館設置条例の公布を契機として、分館を建てようという気運が急激に高まった。

その後、区長を中心に区民が一体となってその建設を進めてきたが、伊勢市、馬場組の手により、総建坪三十三坪、工費六十五万円の立派な分館がこのほど竣工し、去る二月二十三日、落成式を行った。この日小川区および馬場組に対し、大野村長から感謝状が贈られた。これで新村になってからの分館建築は、小上区、大久保区につづいて三つ目である。

度会村青年団幹部会

研修会など行事きめる

度会村青年団は、二月二十三日、内城田中学校で幹部会を開催、青年研修会その他について協議したが、青年研修会は来る三月二十二、二十三日の両日、内城田小学校で実施することを決定した。

心のこもったかずかず

歳末助けあいの贈りもの

暖かい心と心でお互いに助けあって、みんなが楽しい正月を迎え、寒さのきびしい季節をのりこえよう。少しでも明るい住みよい社会をつくろうという趣旨で全国的に一歳末たすけあい運動一がくりひろげられたが、本村ではこの運動の結果、現金式万九千八百九拾八円白米六斗八升八合が贈られた。これで新村になってからの分館建築は、小上区・手ぬぐい一五六本をはじめ衣料品や日用品など二〇〇点にあまる物品が寄せられました。

皆さんのこの運動に寄せられた御協力を厚く御礼申上げます。

こうして集められた金品は、旧正前、病気や失業などによって、くらしに困っておられる家庭一三四世帯にそれぞれ届けられ喜んでいただきました。

また、度会郡社会福祉協議会からも度会村の困窮家庭五世帯に、すばらしい暖房一組づつが届けられました。

学園だより

◆村立脇出公民学園修理工事
村立脇出公民学園の壁および屋根の一部等修理工事は、工費一〇、〇〇〇円で各校棚橋、大西藤松氏が請負い一月三十日完成した。

◆村立小川郷小、中学校井戸ポンプ修理工事
村立小川郷小、中学校の井戸ポンプの修理は、工費九、七〇〇円で伊勢市、西市、伊藤（彦）組と工事契約を締結し、来る三月末完成する予定。

◆村立小川郷中学校屋修理
村立小川郷中学校の屋修理は、工費一五、五〇〇円で当津、尾崎福松氏の手で修理される。

◆村立中川中学校小便室移築
村立中川中学校の二教室増築に伴う小便室の移築と宿直室および会議室の改修工事は、十二月十二日、工費二〇〇、〇〇〇円で四日市、伊藤（彦）組と工事契約を締結し、来る三月末完成する予定。

◆村立中川中学校の便所
村立中川郷小学校の便所および屋根の一部修理は、工費一、〇〇〇円で中村松氏が請負い一月三十日完成した。

製炭技術の改良について（二）

県技術吏員　奥野栄一

製炭法の改良をはかるには、先ず木炭が窯の内でどのような経過をたどって出来あがるかそのわけをよく知り対策を立てることが必要です。原因をつきとめないで窯をいじってみたり、あれこれ操作をしても良い結果を得ることはできません。

ここで今回はこのことについて書いてみたいと思います。

（一）

先ず炭窯内部の温度であるが、天井の部分と窯底の部分の温度の差は、甚だしいものです。

排煙口の温度が八〇度になると、窯内の上げ木部分の温度は、約四五〇度になって上げ木が炭化し、立炭材の頭部の温度は、約三〇〇度になって自発炭化に移ります。

しかし、立炭材は、下方部分になる程温度が低く、最下部は、約五〇度くらいで排煙口の温度よりも低いものです。

排煙口の温度が二八〇度くらいになると、下部に約二～三％の未炭化物が残して炭化が終りに近づき、三〇〇度になってほぼ炭化が終り、収炭率は約二〇％余になります。

しかしこの木炭はまだ水分を含んでいるので、この時期より精煉を行います。

排煙口の温度が三五〇度から四〇〇度になると窯内立材の上部の温度は七〇〇度から八〇〇度になるが、窯底面に近い部分の温度は、五〇度内外で消火となります。従って出炭された木炭の上部の方は、硬度も精煉度も高いが、下部は光沢が悪く、硬度・精煉度も共に低く規格上の硬度もない並のものです。

このことを、よく理解して、立炭材の頭部の温度を上げて炭化を進めるようにすることです。

揮発物（不純物）の多いものは、熱を窯内に平均に循環させ、上下の温度の差を少くすればよいということです。

すれば窯底の湿気を除き、窯内の温度を均一にすることが、防ぐことです。

2、窯壁の高さを低くし上下の温度の差を少なくすること。

3、排煙口排行の下端の位置を窯底面の一直線上か、それより二、三寸下げて、下部の「熱ガス」のまわりをよくすること。

自衛官募集はじまる

3月1日～4月15日

防衛庁では昭和三十三年度第一次二等陸海空士の募集を三月一日から開始しております。

志願案内・志願票は各市町村役場または津市下部田自衛隊三重地方連絡部にありますから詳細お問合せ下さい。

◎採用人員
二等陸士　約　一万名
海士　約三〇〇名
空士　約五〇〇名

◎応募資格　十八才から二十五才未満（三十三年四月一日現在）の男子で中学校卒業程度の学力

◎受付期間　三月一日から四月十五日まで

◎採用試験　筆記（面単な国語・数学・社会）身体検査・口述を一日で終ります。

◎試験日・試験場　四月二日・明野航空学校、四月二十九日・四日市市・五月三日・上野市・五月六日・熊野市・五月七日・尾鷲市・五月十一日・久居部隊

◎入隊時期　陸上　六月下旬・海上　七月上旬・航空　七・八・九月各上旬

◎待遇　最初は二士で俸給約六、二〇〇円、衣食支給・営舎内屋住・国家公務員として、その他の給付と昇進の道がある。

出合いでアゼを焼く鮠川区

病害虫の予防効果は大きい

鮠川区では、二月二十五日、部落総出でアゼ焼きを行った。

アゼ焼きは原始的な方法ながら、病害虫の駆除と長貫のアゼ草をつくるために極めて効果が大きいことである。それも一軒やニ軒が部分的にやってもあまり効果はないというので相談の結果、出合いでやろうということになったものである。

初任給約六、二〇〇円

三重県職員採用試験

三重県では、昭和三十三年度の職員採用試験を次のとおり実施する。

1、採用予定人員
一般行政職　若干名

2、試験日程
筆記試験　四月二十日（日）
口述試験　五月中旬

3、試験場
筆記試験　三重県庁

4、応募資格
昭和三十三年三月末日現在で、満二十歳以上満三十五歳未満の男子

5、試験科目
筆記試験　国語・数学・社会
口述試験　人物・適性・一般教養

6、初任給
約六、二〇〇円

7、その他
応募者は、三重県庁人事課に備付の採用試験願書を提出すること。

明るい家族計画と受胎調節

危険なソウハはやめましょう

昭和三十年度の国民健康保険の診療実績からながめた人工妊娠中絶数とそれに附随した疾病状況の結果がまとまった。

それによると人口妊娠中絶は、一七〇件という大きな数字を示している。

また人工妊娠中絶による発病は、子宮内膜炎・卵管炎その他が四七九件、中毒症三六件、合計六八五件で毎日二件弱の割合で医者にかかっている。

これらの治療に要した医療代は、一件平均一五〇〇円、総額一〇二万九千円の多額にのぼっている。

このように人工妊娠中絶をするとういろな余病を併発するばかりでなく、時には生命を失うこともある。

中絶は内くろぶない。だから明るい家族計画と受胎調節の必要が国策として強く叫ばれているゆえんである。村では村民の福祉を向上し、母体の健康を保持する目的で、家族計画受胎調節指導員や助産婦さんに家族計画と受胎調節の指導をおねがいしているが、この度県の指定をうけて、もっと積極的に母子福祉の向上と保健対策を講じる準備をすすめている。

この指定をうけると、受胎調節の器具代金の二分の一が国庫で負担されるほか、明るい家庭設計をするための指導がうけられる。

このことでわからないことや悩んでおられることがあれば近くの助産婦さんや、医者さんに指導をうけるか、役場の民生係に相談して下さい。

林業青年建設班を結成

働きながら智識と技能を修得

村内の青年に村有林の植林や下刈りをさせながら、林業の智識と技術を修得させようという目的で、度会村林業青年建設班が結成された。

(写真は河村節夫君の宣誓)

(班員)・河村節雄・大西賢一・小岸敬裕・坂本喜洋・福井久身・清水浩・山北嘉男・藤田虎之助・森井清吉・鎌家清・上村孝・桜田昌三・高橋喜久男・岡谷昌行・岡山瑞穂・服部幸朗・小林茂夫・奥野可張・大槻恭治・山下定一・西岡功・高橋幸雄・西川徹

か二十四名が、大野村長から任命されたが、二月九日内城田中学校で結成を行った。

同建設班は、さしあたり春の事業として、火打石峠・山・川口オドロ石・長原猿谷・坂井彦蔵など村有林十一町七反の植林を行なっている。

今年もぜひ豊作へ

高まる水稲の早期栽培熱

良種の選たくと保温折衷苗代で

県下における水稲の早期栽培熱は年々高まりその作付面積は倍々にふえている。

○品種の選定

早期栽培には東北地方の品種が適する。東北の品種は、水稲早期栽培実施村として県の指定をうけた。

本年度の栽培面積は、約十町歩の見込みであるが、早期栽培で大切なことは種子の選たくと保温折ちゅう苗代を設けることであろう。しかし本村では、保温折ちゅう苗代によっている向が案外少なく、在来の苗代で少し時期を早めただけのいわゆる準早期栽培のものが多い。これではせっかく早期栽培をはじめても十分な成果をあげることがむつかしい。そこで今回から三回に分けて早期栽培法のあらましについて記してみたい。

ウスプルンの一〇〇〇倍液（水一斗にウスプルン五匁）に八…一二時間浸種する（水温一八度(C)の場合に六時間が基準で一度さがる毎に一時間延長する）

○浸種と催芽

浸種日数は低温下であるから七～八日間。催芽は浸種を終った籾を播種前日に三五～三八度(C)の風呂湯に一晩浸し、籾が割れて鳩胸状から白い芽がのぞく程度に催芽する。

○播種期

三月下旬～四月初旬

○播種量

坪当り二～三合（生籾）

○育苗（保温折ちゅう苗代）

「苗代面積」本田一反当り一〇～一二坪

反当り種子量　三升

○種子消毒

倍液（水一斗にウスプルン五匁）に八…一二時間浸種する（水温一八度(C)の場合に六時間が基準で一度さがる毎に一時間延長する）

○浸種と催芽

浸種日数は低温下であるから七～八日間。催芽は浸種を終った籾を播種前日に三五～三八度(C)の風呂湯に一晩浸し、籾が割れて鳩胸状から白い芽がのぞく程度に催芽する。

○播種期

三月下旬～四月初旬

○播種量

坪当り二～三合（生籾）

○育苗（保温折ちゅう苗代）

「苗代面積」本田一反当り一〇～一二坪

「苗代肥料」苗代坪当　N七～八匁　P一二匁　K一二～一三匁（全量元肥として施こす）

「施肥例」

完熟堆肥　八〇〇～一〇〇〇匁（腐地の場合）

硫安　二〇～二五匁

過石　四〇～五〇匁

塩化加里　二〇匁

○注意事項

1、床が乾きすぎないよう溝の水を切らさぬこと。

2、油紙の上に水を上げないようにすること。雨水がたまったら試りとる。

3、昼間は浅水、夜間は深水に床面に水を張る

4、特に晩霜の心配がある時は深水にする。

○除紙の管理

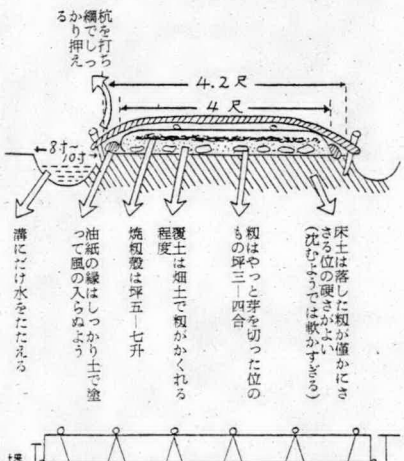
1、除紙はなるべく天気のよい日に行う。

2、油紙をとったらすぐ床面に水をかける。

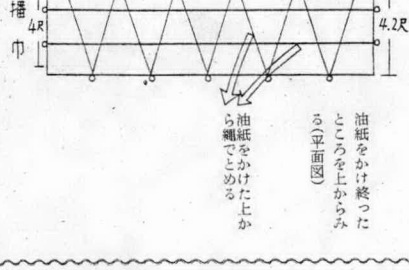
3、昼間は浅水、夜間は深水に床面に水を張る

4、特に晩霜の心配がある時は深水にする。

○苗代日数　三五日（葉数で不完全葉を除いて五・六葉）を目標に田植する。草丈一五～一八センチメートル（五～六寸）



苗代の作り方（油紙を使う場合）



油紙をかけ終ったところを上からみる（平面図）

油紙をかけた上から縄でとめる

広報版　警察

春の防犯心得いろいろ

うららかな春の季節に入ると急に犯罪が増加するのが毎年の例である。

そこで駐在所のおまわりさんに春の防犯心得をいろいろ聞いて見た。

先ずこの季節に最も多いのは空巣であるとのこと。

空巣は花見等の行楽による一家不在を狙って行われ全国の統計でも月別に見ると四月の発生が年間を通じて最も多いということである。

多い季節ですが、それらの被害予防について次のように指導をねがった。

（空巣被害の防ぎ方）

1、一時家をあける場合には、出入口や窓の戸締りを十分たしかめ隣近所に留守をたのむ

2、家の附近で見知らぬ人や不審な者を見かけたら一時外出を見合わすか、近所の人に連絡して、特に気をつけてもらうように頼んで外出する。

3、外部から一見して留守であることがわからないようにすることが大切であり、犯人の狙う時刻も午後二時から四時、または夕刻にかけて多いのでこの時間は特に注意することが必要である。

4、長時間外出するときは戸締りには特に念を入れ合鍵を使用されたり外されたりしないように、ふだん使用する錠前の外に釘などを利用して目立たないように差込錠を目立たぬ所に取付ける。

（拝殿等窓の防ぎ方）

1、あらかじめ隣近所と相談しておき、押売りが来た場合は、大勢の力でげき退すること。

2、心の隙を見せないで、言語態度で厳然として断る。

3、〝押売り〟などの標示を各戸ごとに貼り出して、立入りの予地を

4、盗難防止や老人の保護を利用する者もいるので、軽々しく信用しないこと。

5、買う前に設備をきいたりしないで、きっぱり断る。

とにかく盗むもの、だますものの悪いことはもとより、そのお被害者側にもすきがあり、油断があることを自覚すべきです。

ぜひこれだけの用意を

新入学児童の御面親へ

「もういくつねると学校いき……」と新入児童をお持ちの御家庭では、大きな喜びと緊張に胸をふくらませていられることと思います。

この春小学校へ入学する児童は、県下に約三一、〇〇〇人・村内では、一小六二人・小小三七人・内小八七人中小五一人・合計二三七人です。

さて入学を前にしてどんなことに気をつけたらよいか考えてみましょう。

★からだの悪いところをなおす。……

元気でほがらかに新らしい環境になじんでいくためには、何よりも健康であることが第一です。内臓の病気はもちろん、目・耳・歯・皮膚の病気等わるいところは早く発見して、なおしておきましょう。

★学校は楽しいところという印象を……

「そんなことをすると先生にいいつけますよ。」こうした不注意な叱り方が先生はこわい人、学校は窮屈なところという印象をあたえます。

★ハキハキした子どもに

家族とのびのびした雰囲気の中で育てとの遊び、おつかい等の経験からはっきり返事ができるよう習慣をつけましょう。

★自分のことは自分でする

努力と、きまりのある生活習慣を……

絵本やおもちゃのしまつ

起床・就寝・洗面・食事・排便等きまりのある生活習慣を、また通学路をきめて安全にさっさと歩く訓練をしておきましょう。

★友だちと仲よく遊ぶように……

家族とだけしか遊べなかった子どもは仲良集団生活になじめません。つとめて近所の子ども同志仲よく遊ぶようにしましょう。

★自分の名前が読めるように……

入学前にむりして文字を教える必要はありませんが自分の名前は読めるようにできれば書けるようにしておきましょう。

★学校側とよく連絡をとって……

学用品・服装その他すべて学校側とよく連絡をとっておきましょう。

三行常識

里親・養親とは

里親、養親というのは、児童福祉法のなかに規定されている制度であって、児童福祉施設とならんで要保護児童を寄志家の手もとにあずけて、その温かい愛情と家庭的雰囲気の中で育てゆこうとする制度である。

里親は、親がわりに子供の養育をしようという目的で、度会村林業青年建設班が結成された。

村民室

農地の登記について

農地の移転登記は、知事の許可を受けたら、すぐすませて下さい。

知事の許可を受けただけでは、その農地の所有権は移転せず、もとの所有者にかかります。したがって税金なども、もとの所有者にかかります。農地登記所からも要望されていますので、知事の許可をうけておられる方は、すみやかに登記手続きをして下さい。

中川小・中PTA役員会

呼びかける

滞納一掃を

中川小・中学校PTAは三月六日、中川中学校で森本会長を東出、月岡同校長、佐野税務係長が集まり、役員会を開催、近く設立する中川小学校新築工事および中川中学校増改築工事の財源である、旧小学校跡地の滞納整理などについて協議した。

その結果、PTA会も積極的にこの滞納整理に協力しようと意見がまとまり、その具体策を打合せた。

……佐野主事の説明によると滞納総額は、三月五日現在で四十二万五千五百余円の多額にのぼっている。村では関係区更員が五のつく日を整理の日にして、徴収に出向いているが、村の将来をになう子供たちのために、学区民の格別の御協力をねがいします。

児童作品

あかんぼう・うし

内小三A　大西隆俊

あかんぼう

おかあさんが
あかんぼうを生んだ
ぼくが朝早くから
さんばさんを
よびにいった
さんばさんは
すぐに行くといった。
すこしたったら
かわいいあかんぼうが
生れた
それは女だった
おばあさんは
はながぺちゃにこにこしていった。
また
ぼくのあかんぼうの時より
ずっと小さいといった。
あかんぼうは
ねこのような声で
ないていた。

◇

うし

うしが田んぼを
すいていた　ぼくが
あとからついていくと
うしが
もこもこ土を
ほっていく
ぼくの足に
土がかかってきた。
……
うしが田からあがって
いくとき
足をペンペンした。
うしの足も
ぼくの足も
きたなかった。

人事

村庁人事

叙任辞令

昭和三十三年一月一日　安藤　春吉

○度会村営三重県立明野高等学校校舎新築工事監督員を命ずる

同年一月十五日

度会村事務吏員

○三重県度会村教育委員会へ出向を命ずる

同　日　北島　弘毅

高橋　貞三

○三重県度会村事務吏員に任命する。

村庁税務係勤務を命ずる